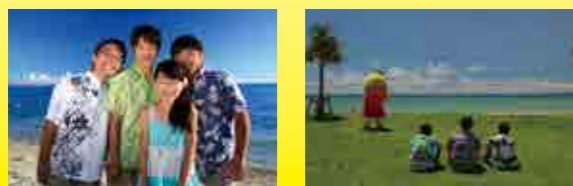


地域発信型映画 (豊見城市) 「スイーツライフ」

監督：岸本 司
キャスト：ベンビー、山城智二、比嘉憲吾、池間夏美、上田真弓、川田広樹 (ガレッジセール)

豊見城市観光係の伊良波伊蔵は仕事にやる気がおきない。もともと怠け者で、いやいや役場に勤めており、そもそも豊見城に興味がない。そんなボンクラが、ある観光プロジェクトに抜擢された。彼は当然やる気はないが、仲間たちによってどんどんプロジェクトは進行する。ゆるキャラが登場し、小学生に励まされながら、仕事は続いてゆく。いやいやながらも仕事で豊見城を駆けまわる日々。ボンクラは観光プロジェクトを成功できるのか？



地域発信型映画 (国頭村) 「やんばるキョ!キョ!キョ!」

監督：ゴリ (ガレッジセール)
キャスト：普久原一生、照屋まさお、金城奈津希、石川彩楓、福田加奈子、かでかるさとし、城間やよい、普久原明、ありんくりん

沖縄最北端の村、国頭村の小学生マナブは、友達のユウナ、ハナ、頭を打って5歳の記憶になった村長・昌秀 (マナブのオジジ) を連れてヤンバルクイナの保護活動をしていた。村長オジジの記憶が戻らないまま回復期間の半年が過ぎ、ヤンバルクイナの保護予算を削りリゾートホテルの誘致を目指す副村長の真栄田が村長になる就任式が行われることに…。密猟者も現れてマナブはピンチに立たされる。果たしてマナブたちはヤンバルクイナを守ることができるのか?そしてオジジの記憶は無事戻るのか。



地域発信型映画 (南城市) 「RUMAH (ルマ)」

監督：ヨセブ・アング・ノエン
キャスト：エリカ、新垣正広、大城たもつ (劇団☆賞味期限)、仲里ゆりか、安次嶺周

情報センターのオペレーターとして働くあゆみは、勤務歴10年の34歳。必要な情報をインターネットで検索できるようになった今、問い合わせは激減し、電話は鳴らず、彼女は虚しさや孤独感に悩まされていた。あゆみが対応するのは1日に1件か2件の電話のみで、それは決まって電話を情報源として利用する老人からの問い合わせだった。ある日、数人の同僚と共に部長に呼び出されたあゆみは、突然解雇を告げられる。導かれるように実家へ帰省するあゆみ。そこには長年連絡をとっていなかった父が待っていた。



地域発信型映画 (座間味村) 「ころ、おどる」

監督：岸本 司
キャスト：ダニエル・ロペス、桃源運、尚玄、吉田妙子、新城愛理、城間やよい、どさんこ室田

座間味島の民宿に外国人夫妻がやってきた。夫はスイス人でカメラマンのクリストフ、妻は日系アメリカ人メグ。ふたりの会話は英語で、日本語はまったくわからない。民宿のオーナー花城ハナとそこで働く花城雄飛は日本語しか話さない。ハナと仲良くなるメグに対し、不機嫌なクリストフ。そんな二人をハナと雄飛は、いつもの島のペースに巻き込んでいく。



島ぜんぶでおーきな祭

第7回 沖縄国際映画祭 Laugh & Peace

今年も皆様お待ちかねの沖縄国際映画祭が開催されます。昨年の映画祭からは、「島ぜんぶでおーきなこと!」をテーマに、メイン会場の宜野湾市だけではなく、那覇市をはじめとした地域会場ができるなど、県全体で映画祭を楽しめるようになりました。

本特集では、「島ぜんぶでおーきな祭 第7回沖縄国際映画祭」の楽しみ方を皆様へご紹介します。



©沖縄国際映画祭

県内各地で撮られた映画を観てみよう!

映画祭プログラムの一つに、県内各地の生活や伝承、物産や観光情報などを取り込み、その土地ならではの映画を住民と共同で制作する「地域発信型映画」があります。昨年は、浦添市、那覇市、沖縄市、OCVB沖縄フィルムオフィスにおいて映画が制作され、映画祭会場で上映されました。今年は、国頭村の「やんばるキョーキョーキョー!」、豊見城市の「スイーツライフ」、南城市の「RUMAH(ルマ)」、座間味村「ころ、おどる」の4作品が制作され、映画祭期間中に上映されます。ぜひこの機会に地元発信型映画をお楽しみ下さい!

お! JIMOTICMに投票しよう!

日本各地から「地元を愛する心で、地域の住民だからこそ知っている、全国に知らせたいこと」をCMにして競い合う「JIMOTICM COMPETITION」が行われます。今年のテーマは「祭」で、全国道府県部門と県内市町村部門があり、県内市町村部門では41の全市町村がCMを制作しました。41のCMの中から、インターネット投票で上位作品が選ばれ、映画祭当日、グランプリが決定します。

昨年は座間味村のCMがグランプリを獲得しました。さて、今年はこの市町村が栄冠に輝くのか楽しみですね。皆さんも、ぜひこの投票に参加してください。

県内3カ所で開催予定のレッドカーペット!

昨年は映画祭メイン会場の宜野湾市だけでなく、那覇市の国際通りでもレッドカーペットが開催されました。今年は、さらに沖縄市のコザゲート通りでも開催される予定です。沖縄市といえば、国際色溢れる町。宜野湾市や那覇市とは一味違ったレッドカーペットが繰り広げられることでしょう。このレッドカーペットは、国内外の映画監督や俳優など、多くの著名人を間近で見ることが出来るチャンスです!

その他、宜野湾トロピカルビーチ内に設置されるメインステージでは、映画祭期間中、毎日、お笑い音楽ライブ、ファッションショーなどが開催されます。県内外のみならず、海外からも参加する大きなイベント「島ぜんぶでおーきな祭 第7回沖縄国際映画祭」へ、ぜひ笑顔と共に足をお運びください!



©沖縄国際映画祭

【開催概要】

- 日程：3月25日(水)~29日(日)
- 会場：沖縄コンベンションセンター及び周辺地域 (宜野湾市)、那覇市、沖縄市、北谷町など
- 主催：沖縄国際映画祭実行委員会
- 運営：株式会社よしもとラフ&ピース
- URL：www.oimf.jp
- 沖縄国際映画祭についてのお問い合わせ：
(株)よしもとエンタテインメント沖縄
電話 098-861-5141



ポスターデザイン

お問い合わせ 県観光振興課 電話：098-866-2764 FAX：098-866-2765